

令和 5 年度 通常総会資料

令和 5 年 4 月 22 日

東松山市自治会連合会高坂丘陵支部

ご挨拶

陽春の候 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、自治会活動にご理解ご協力をいただき、有難うございます。

さて、令和4年度も依然としてコロナ禍の中でありましたので、丘陵支部の事業の内、開催の準備を進めていました夏祭りは新規感染者数の急拡大により止む無く中止し、ふれあい体育祭も中止しました。

そのなかで、2年ぶりに、「高坂丘陵地区防災訓練」は東松山市危機管理防災課や比企広域消防高坂分署の協力のもとに行われ、「災害図上訓練」も実施できました。「防犯講習会」は東松山警察署生活安全課の協力により開催し、防災・防犯に関する事業は計画通り執り行うことができました。

そして、当地区の公園緑地で一昨年確認された「ナラ枯れ」の被害木が昨年9月には397本、一昨年比約5倍になったとのことです。被害の拡大を防ごうと活動される地域の有志の方々を支えられればと思っています。

一方、「あいさつ運動」は小・中学校の児童・生徒の協力によりポスター等が制作され、例年通り推進することができました。

また、「高坂丘陵地区新年顔合わせ会」は感染症対策の基本を徹底し、市長はじめ代議士や県議、市議の方々等を来賓に迎えて今年も開催しました。ご来賓の方々と交流が行われ、大変有意義な時間を持ちました。

ところで、3年以上にならんとするコロナ禍の状況はかなり改善してきており、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5月には第5類になるとのことですが、まだ気を抜けないと思います。

そして、私たちを取り巻く環境の不確実性が、昨年2月後半に始まったロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けて一層高まっており、これからも想定外のことが起こると考えられます。あらゆる変化に対して柔軟かつ迅速に対応できるように、皆様と一丸となって取り組んでまいりたいと思っています。

卯年生まれの守り本尊は文殊菩薩ということですが、皆様と文殊の知恵を出し合って、今年1年を乗り切っていきたいとも思っています。

引き続き、ご理解ご協力をお願い致します。

令和5年4月吉日
東松山市自治会連合会高坂丘陵支部

支部長 戸森 健治

総 会 次 第

- 1 開会の辞
- 2 支部長挨拶
- 3 議長、書記の選出
- 4 議事
 - 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告
 - 第 2 号議案 令和 4 年度決算および監査報告
 - 第 3 号議案 高坂丘陵支部規約の一部改定について
 - 第 4 号議案 令和 5 年度支部役員名簿（案）
 - 第 5 号議案 令和 5 年度事業計画（案）
 - 第 6 号議案 令和 5 年度予算（案）
- 5 新役員挨拶
- 6 議長、書記の解任
- 7 閉会の辞

第1号議案-1

令和4年度 連合会事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

No	行 事・事 業	時 期	事業内容・役員活動内容
1	東松山市自治会連合会	通 年	・総会 (5/18)、役員会 (5/11) ・サマーセミナー、視察研修：中止
2	高坂丘陵支部定例会議	通 年	・第3土曜日開催 (5/21、7/18、9/17、11/19、1/21、3/18)
3	地域協力員全体会議	4 月	・4/26 参加
4	夏祭り実行委員会	通 年	・全体会議 (5/21～7/23) 6回開催 ・臨時合同会議 (7/30) 開催
	◇第34回高坂丘陵地区夏祭り	8 月	・コロナ新規感染者数拡大により中止
5	体育祭実行委員会	通 年	・委員会開催 (7/6、8/27、12/3)
	◇第29回ふれあい体育祭	10 月	・コロナ新規感染者数拡大により中止
6	第28回高坂丘陵地区文化祭	11 月	・11/12、13日開催
7	防災・防犯委員会	通 年	・委員会開催 (7/3、9/11、11/6)
	◇高坂丘陵地区合同防災訓練	10 月	・10/30 実施 参加者 105名
	◇自治会防災組織図上訓練	1 月	・R5.1/28 実施 参加者 98名
	◇防犯講習会	12 月	・自治会役員等 55名参加 (12/11 実施)
8	環境委員会	通 年	・開催日：5/15、9/25、R5.2/19
	環境委員会事務局会議	通 年	・事務局会議日：5/8、9/18、R5.2/12
	◇池沼水質調査	通 年	・6/12、10/23 実施 「比較的きれい」な状態
	◇春のゴミゼロ・秋の大掃除	春 秋	・5/29 ゴミゼロ実施、一斉清掃は各自治会による。
	◇クリーンリーダー別情報交換会	11 月	・東松山市廃棄物対策課の主催開催(11/15)
	◇丘陵みどりの会：ナラ枯れ調査報告	9 月	・9/25 実施 被害木 397本 (前年比約5倍)
9	広報活動	通 年	・「丘陵ねっと」と連携し、活動等の情報発信 ・「住宅街の安全走行」等の回覧も手配
10	自主防災パトロール (ハートピアまちづくり協議会主催)	通 年	・週2回夜間防犯パトロールや青パト：中止 ・年末パトロール協力：実施日 12/16
11	あいさつ運動推進 (あいさつ運動推進委員会)	通 年	・あいさつ運動推進活動に協力 ・児童・生徒協力による啓発ポスター等制作
12	愛の一声運動 (青少年育成東松山市民会議主催)	7月末～ 9月中旬	・高坂駅でのパトロール：コロナ禍のため中止
13	第45回スリーデーマーチ	11 月	・11/6 パレードに参加
14	プレウォーク (まちなか再発見)	10 月	・平野地区散策 実施日 10/11(参加者 67名内丘陵から 12名)
15	民生/児童委員との交流会	11 月	・コロナ禍により中止
16	高坂丘陵地区新年顔合わせ会	1 月	・ハートピアまちづくり協議会共催 R5.1.21 実施
17	地域福祉活動推進 (社協高坂丘陵 支部、第2層協議体)	通 年	・社協支部会議 (4/15～3/17) 9回開催 ・第2層協議体会議 (4/22～3/10) 8回開催

令和4年度 高坂丘陵地区夏祭り実行委員会活動報告

夏祭り実行委員会委員長 松田 孝幸

今年も高坂丘陵地区夏祭りは、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、3年続けての開催中止となりました。

今年の夏祭り実行委員会は、令和4年3月の自治連高坂丘陵支部新旧役員会において夏祭りを開催する旨の決定のもと、5月から立ち上がりました。その後7月まで3か月間に6回の全体会議、別途開催の分科会などを経て夏祭り開催に向けて着々と準備を進めてまいりました。しかし、7月中旬頃からお子様や高齢者を中心に新型コロナウイルスの感染が急速に拡大したことにより、自治連高坂丘陵支部役員会及び夏祭り実行委員会との協議の上、急遽中止とすることとなりました。

3か月にわたり、以前の記憶を辿りながら、またコロナ禍であることも考慮しつつ準備を進め、いよいよ祭り当日を待つまでとなった後の中止決定となり、3年ぶりの夏祭りを楽しみにされていた方々、準備を進めてきた実行委員の皆様にとっては大変残念な結果となってしまいました。

しかし、今年度の実行委員会での活動は、次年度以降に継続して引き継いでいくためには非常に重要な活動であったと思います。毎年のように協力いただいている夏祭り推進委員の方々にとっても記憶を呼び戻す年となったかと思います。今年の活動を無駄にしない様、令和5年度は無事開催されることを望みます。そして、今年たずさわっていただいた方々に深く感謝申し上げます。

また、9月には最後の実行委員会として反省会を行い、アンケートを取りました。皆様から賜った貴重なアンケートのご意見は丘陵ネットに掲載し、次年度以降の開催に活かせるよう進めてまいります。今後も皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に下記の通り夏祭り実行委員会における主な活動をご報告申し上げます。

令和4年

- 5/21～7/23 夏祭り実行委員会全体会議を6回開催
別途、各役割により分科会開催、協賛金依頼、ポスター・プログラム作成、関係者への挨拶、イベント景品調達、備品購入・整備等
- 7/30 夏祭り開催の是非に関する臨時役員会において中止決定
- 7/30～8/10 協賛金返還及び次年度以降のご協賛のお願い
- 9/4 夏祭り実行委員会反省会及びアンケート実施（実行委員対象）

令和4年度 体育祭実行委員会活動報告書

体育祭実行委員長
松風台自治会会長
鹿児島 治

「第29回高坂丘陵地区ふれあい体育祭」中止

「ふれあい体育祭」は、丘陵地区10自治会から選ばれた体育祭実行委員を中心としてハートピアまちづくり協議会ふれあい健康イベントとして開催を予定していましたが、昨年同様コロナ渦の中に3年連続で中止の判断を致しました。

体育祭実行委員を3回行い、2回目の段階で中止を決定し、3回目でも来年度以降について話し合いを行いました。

桜山小学校、大東文化大学の関係者様には本年の中止のお知らせと共に、来年度以降の協力をお願いしました。

各関係先への連絡等は実行委員長が行い、引き継ぎ資料を作成し活動を終わりました。

実行委員会の中での話し合いで、来年度の体育祭については、運動会・体育祭という形式を中止して、ウォーキングイベントに変更する事にしました。理由としましては、運営・参加者ともに高齢化しており、競技性を競う運動会がこれからの丘陵地区の属性には合わなくなると感じたためです。

参加者が負担なく、運動・健康意識の啓発できるウォーキングを行い、また全年齢が参加出来るようコースを複数設定します。

コースの途中に任意で参加して体を動かすイベント（①子供向けに大東文化大学学生による縄跳びや徒競走の指導②女性向けのヨガ教室等）を盛り込み、ウォーキングだけにとどまらず、歩く事以外の体験も一緒にできればと考えています。

本部の事前準備

- ・備品の保管場所の把握と手配、運送（地区センター倉庫、桜山小学校倉庫等）
- ・実行委員会の運営・会議の進行、全般の準備
- ・大東文化大学、桜山小学校等への協力依頼

体育祭実行委員会活動内容

- ・6月桜山小学校訪問
- ・7月6日 第1回体育祭実行委員会開催
- ・7月26日 大東文化大学1回目の打ち合わせ
- ・8月27日 第2回体育祭実行委員会。中止を決定し、ハートピアまちづくり協議会にて中止承認
- ・12月3日 第3回体育祭実行委員会。来年度は運動会形式をやめて、ウォーキングイベントに変更する事を決める。
- ・1月11日 大東文化大学2回目の打ち合わせ

事業費

予算 97,000円 支出 6,839円（桜山小学校へのお茶代）

来年度の負担金は本年度に頂いているので、それを使用させていただきます。

第1号議案－4

令和4年度高坂丘陵地区防災・防犯委員会活動報告

防災・防犯委員長 鶴岡 孝志

令和4年度の防災・防犯委員会活動は、新形コロナウイルス感染症が終息しない中で、マスクや検温など感染対策を徹底しつつ、防災訓練・防犯講習会を計画し、準備し、実施した。

【合同防災訓練】

目的：防災に関する体験訓練を通じて災害対応力を高めるとともに、高坂丘陵地区住民の防災意識の向上を図る。

実施時期：令和4年10月30日(日)9:00～12:00

場所：自治会一時集合場所～指定避難所～センター～第2駐車場

参加者：自治会役員を中心に募集する（参加者 各自治会班長数を基準に各自治会で判断）105名

協力機関：東松山市危機管理防災課、東松山消防署高坂分署

訓練内容：一時集合場所参集、避難誘導、防災倉庫資機材確認、初期消火判断、AED（救護）、ロープ結索（救助）、ジャッキ操作（救出）

アンケート調査結果：訓練継続希望

【防犯講習会】

目的：防犯に関する講習会を実施して高坂丘陵地区住民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯に関する知識等を普及する。

時期：令和4年12月11日(日)10:00～12:00

場所：高坂丘陵市民活動センター視聴覚室

参加者：自治会役員等55名

協力機関：東松山警察署生活安全課

講習会内容：振り込め詐欺及び地域の事件の実態と防犯対策

アンケート調査結果：講習会の継続希望

【自治会防災組織図上訓練】

目的：高坂丘陵地区各自治会の防災計画に基づき、大規模災害発生時の図上訓練を実施して自主防災組織上の役割と対応（応急活動）を理解するとともに、地域の絆を育成して防災力を高める。

時期：令和5年1月28日(土)10:00～12:00

場所：桜山小学校体育館

参加者：自治会役員等98名

実施要領：令和4年度丘陵地区自治会防災組織図上訓練実施計画に基づき実施

令和4年度環境委員会事業報告

今回、何も分からない状況で6月から委員長を引き継ぎ、委員会運営に不安を抱きつつも、役員皆様及び委員皆様からたくさんの貴重なご助言を頂きました。また、ナラ枯れ防止活動について、ご紹介頂きました「丘陵みどりの会」、並びに桜井アドバイザーからは、委員ともども親身なるご指導を賜りありがとうございました。皆様に心より御礼申し上げます。

さて、今年度の活動の一例として、池沼の水質調査に取り組みました。「調査試薬」を使用し、調査員を中心に、第1回目より第2回目へと調査が的確、且つ効率よく対応できるようになり、専門的知識も習得できました。これからも継続事業として、次年度役員に調査要領等を伝播していくのが重要と思います。

高坂ニュータウンも誕生して30数年が経ちました。この美しい街並み、豊かな自然環境を次世代に残すのも、私たち居住者の任務でもあると思います。環境委員会の更なる飛躍をご祈念申し上げます。

【活動計画及び結果】

1. 計画

* 令和4年度活動方針説明、及び年間活動計画決定

- ①委員会 ➡ 5月、9月、11月、2月 * 11月は踏査調査を行う
- ②水質調査 ➡ 6月、10月 調査対象：地獄坊池、呉器沼、千年谷調整池
- ③地域清掃 ➡ 5月、11月

2. 結果

- ①委員会 3回実施 ➡ 第1回 5/15 第2回 9/18 第3回 2/19
踏査調査中止 ➡ 委員会で討議するような顕在化した大きな環境課題は、現状地区内にはない
 - ・中丸緑地池の野良猫について紹介、対策検討中である（桜山台南）
 - ・丘陵みどりの会との連携
ナラ枯れ防止活動について、パネルの掲示等で都度活動のご紹介を頂いた。
委員の関心が高く、活発な質疑応答が行われた。

②水質調査2回実施 ➡ 高坂丘陵ねっと掲載

第1回調査（6/12）

- ・地獄防池の出口、呉器沼の入口で「亜硝酸イオン」など、数値が少し高いのが3点あった。

第2回調査（10/23）

- ・「比較的きれいな状態」であった。10月の方が6月より少し良い結果であった。
- ・数値変動については、今回はまだ2回しかやっていないので、参考値として見て頂きたい。
* 2回の調査で、「総じて危険な値ではないが、継続的に注視していく必要がある」と判断される。

③地域清掃

* ごみゼロ運動清掃活動実施（5/29）

- ・「高坂丘陵地区ごみゼロ清掃活動」チラシを作成し、活用について説明実施。
「3つのチェックポイント」の徹底を図り、コロナ感染症予防対策に各自治会で活用した
- ・「オオキンケイギク」は、花期終わりに伴い、今年の除草作業は終了した。
次年度も継続実施することを確認した。

* 秋の大掃除（11月 8自治会実施）

- * 貴重な事例、ご意見を頂きましたので、次年度の活動に生かせるよう引継ぎします。
- ・丘陵内公園清掃において、委員会で共有した情報を各自治会に持ち帰り、提案していかれると良い。
- ・秋は落葉が多く、ゴミ袋が足りないので、市からゴミ袋の配給補助が有ると良い。
- ・自治会に面する小学校の周りが草木に覆われて困っている。「やらなくても良い」と自治会で決めたのが放っておかず、手入れをしている。高齢化で年々大変になり市できれいにしてくれないか。
- ・落葉をゴミで出すのは大変なので、緑地内に「落葉収集箱」準備し、腐葉土を作って家庭菜園などに自由に利用してもらっている。

第2号議案-1

令和4年度 決算および監査報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位 円)

【収入の部】

項目	科目	3年度決算	4年度予算	4年度決算	備考
1	前期繰越金	1,724,553	1,882,723	1,882,723	
2	支部会費	173,400	173,400	172,300	100円×1,723世帯(令和4年度世帯数)
3	夏祭り費	0	693,600	689,200	400円×1,723世帯(令和4年度世帯数)
4	体育祭費	0	86,700	86,150	50円×1,723世帯(令和4年度世帯数)
5	雑収入	15	10,000	10,018	預金利息(9円)・スリーデーマーチ助成金
6	支部運営費補助金	302,560	252,110	252,110	
	収入合計	2,200,528	3,098,533	3,092,501	

【支出の部】

項目	科目	3年度決算	4年度予算	4年度決算	備考
7	夏祭り費	0	720,000	689,200	
8	体育祭費	0	90,000	0	
9	自治会連合会研修費	0	30,000	0	
10	交際費	10,464	20,000	0	
11	交通費	0	10,000	0	
12	会議費	19,128	30,000	3,502	お茶代
13	事務用品、その他	8,627	20,000	2,739	コピー用紙他
14	電気料	7,056	10,000	11,304	防犯灯負担分
15	慶弔費	0	20,000	0	
16	自治会活動責任保険	201,980	210,000	201,180	1,723世帯(加入時の世帯数)
17	丘陵ねっと助成金	50,000	50,000	50,000	
18	環境委員会	0	20,000	24,340	池沼水質検査費・用具代
19	あいさつ運動助成金	20,000	20,000	20,000	
20	防災防犯委員会	0	0	18,689	桜山小へ謝礼金・お茶代
21	予備費	0	30,000	0	
22	振り込み手数料	550	2,000	1,540	
23	夏祭り資機材費	0	0	0	
24	雑支出	0	0	10,000	スリーデーマーチより各自治会へ1,000円
	支出合計	317,805	1,282,000	1,032,494	

次年度繰越金	4年度収入の部決算額	4年度支出の部決算額	次年度繰越金額
収入-支出	3,092,501	1,032,494	2,060,007

※通帳残高2,060,007円は、次年度繰越金と一致する。

会計監査報告

監査の結果、上記のとおり相違ありません

令和 5年 3月 31日

監事 桐森隆新

監事 相葉多美子



第2号議案-2

令和4年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:円)

収入の部

項目	科目	令和3年決算	令和4年予算	令和4年決算	備考
1	前期繰越金	708,187	633,033	633,033	
2	自治会分担金	0	720,000	689,200	1,723戸×400円
3	協賛金(寄付金)	0	300,000	10,000	協賛金524,000円返却(寄付金10,000円)
4	助成金・祝金	0	290,000	249,719	ハートピア助成金
5	参加費	0	15,000	0	
6	預金利息	6	6	6	
7	雑収入	0	0	0	
	合計	708,193	1,958,039	1,581,958	

支出の部

項目	科目	令和3年決算	令和4年予算	令和4年決算	備考
8	設備費・会場費	0	390,000	63,216	提灯・電気工事・飲料等
9	機材関係レンタル代	0	345,000	714	やぐら、模擬店備品、音響レンタル
10	広告・宣伝費	0	96,000	89,248	プログラム・ポスター
11	事務通信費	0	8,000	1,728	事務用品・プリンターインク
12	会議費	0	23,000	0	お茶
13	謝礼金	0	40,000	22,580	図書カード、謝礼、交際費
14	来賓関係費	0	22,000	0	模擬店での買い物他(飲食)
15	ゴミ処理・管理衛生費	0	45,000	0	ゴミ処理
16	その他	0	6,000	0	道路使用許可申請代金、振込手数料
17	本部運営費	0	65,000	0	当日のスタッフ弁当、飲料
18	祭り運営費	0	200,000	89,935	ラッキーくじ・イベント景品・飲料等
19	雑費	0	26,000	4,120	高速料金、駐車料金
20	補助金	60,000	60,000	60,000	丘陵太鼓(30,000円)みこしの会(30,000円)
21	夏祭り備品費	0	0	0	
22	夏祭り用品	0	0	5,220	リストバンド
23	通信費	15,160	0	2,100	協賛者等への通信費(葉書等)
	合計	75,160	1,326,000	338,861	

次年度繰越金(収入-支出)	令和4年収入金額	令和4年支出金額	次年度繰越金額
	1,581,958	338,861	1,243,097


※通帳残高円は次年度繰越金と一致する。

会計監査報告

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和5年4月1日

監事 猪森隆彦 

監事 稲葉多美子 

第2号議案-3

令和4年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計 集計用内訳

部門	項目	科目	品目	金額	記事
本部	11	事務用品費	名札カード	1,728	
	12	会議費	飲み物代(打合せ会議)	0	
	13	交際費	他地域へ祝金	0	
	14	来賓関係費	接待費(おつまみ等)	0	
	19	雑費	タオル、カリソ代	0	
	20	補助金	丘陵太鼓・みこしの会	60,000	丘陵太鼓(30,000円)みこしの会(30,000円)
	22	夏祭り用品	豆絞り手ぬぐい・うちわの購入、リストバンド	5,220	リストバンド500本
	23	通信費	はがき、切手代等	2,100	協賛者、来賓者への中止案内通知
			小計	69,048	
会場	8	設備費・会場費	電気工事代	0	
	8	"	備品代(延長コード)	63,216	10m×28本、5m×3本
	8	"	消耗品(石灰・インカートリッジ他)	0	
	8	"	飲み物代(設営当日分)	0	
	9	機材関係レンタル	会場レンタル品(やぐら・音響等)	0	
	15	ゴミ処理・管理衛生費	廃棄物処理(瀬戸商事)	0	
			小計	63,216	
模擬店	9	機材関係レンタル	模擬店レンタル品(ダスキン)	0	
	9	"	プロパンガス(宇津木商店)	0	
	11	事務通信費	コピー代	0	
			小計	0	
企画	9	機材関係レンタル	CD代、ミュージックダウンロード代	714	
	10	広告宣伝費	ポスター・プログラム代(プリントバック)	39,248	ポスター-A3×100枚、プログラム2500部他
	10	"	デザイン料(并行屋デザイン)印刷・製作監理	50,000	
	11	事務通信費	カッター、コピー用紙	0	
	13	謝礼金	白山中図書券等	20,500	500円×41枚
	13	"	白山中先生QUOカード	2,080	1000円×2枚
	13	"	ふみつきの会礼金	0	
	17	企画飲食代	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	0	
	18	みこしの会	豚汁調理(食材等)	0	
	18	イベント景品等	商品券など賞品代	49,000	
	18	"	ラッキーくじQUOカード	5,300	500円×10枚
	18	"	イベント賞品代	21,458	
	18	"	イベント子供の菓子	14,177	
23	通信費	商品購入高速料金、駐車料金	4,120	高速料金3520円、駐車料金600円	
			小計	206,597	
広報 渉外	11	事務通信費	パンダー、カートケース	0	
	17	本部運営費	おつまみ	0	
	12	会議費	飲み物代	0	
	19	雑費	祝袋他	0	
			小計	0	
庶務	11	事務通信費	コピー用紙・インカートリッジ	0	
	12	会議費	飲み物代	0	
	17	本部運営費	スタッフ弁当代・飲み物代	0	
	16	その他	道路使用許可書代	0	
			小計	0	
警備	11	事務通信費	コピー代	0	
	12	会議費	飲み物代	0	
	15	ゴミ処理・管理衛生費	救急用薬代	0	
			小計	0	
その他	16	振込手数料	東和銀行振込	0	
			小計	0	
			合計	338,861	

繰越金	収入	支出	残金
633,033	948,925	338,861	1,243,097
		現金残高	0
		預金残高	1,243,097
			1,243,097

689,200 自治会分担金 1723軒×400円
 259,719 寄付金10,000円、ハートピア助成金249,719円
 6 預金利息
 948,925 計

第3号議案

東松山市自治会連合会高坂丘陵支部規約の一部改定について

規約の一部を下記のとおり改定する。

理由：東松山市市民体育祭の一環として、高坂丘陵地区ハートピア協議会のもと、体育祭実行委員会が中心となって「ふれあい体育祭」を実施してきました。桜山小の校庭で自治会対抗の競争を主体としたものから、同小体育館で競技を主体としたものへと替え、2007年頃より大東文化大学の地域支援策としての体力測定が加わりました。

3年間にわたるコロナ禍の中では、残念ながら中止しましたが、今後を見据えて体育祭のあり方を実行委員の方々が協議をした結果、ウォーキング等を中心とした健康推進事業に特化していく方針となりました。

大東文化大学からは引き続き支援を得られる予定です。

このことから、委員会の名称を内容に即した名称に変更いたしたい。

【委員会の名称の変更】

(現 行)
第5条(3) 体育祭実行委員会

(改定案)
スポーツ健康推進委員会

第4号議案

令和5年度 支部役員名簿 (案)

役 職	氏 名	自治会名	氏 名	自治会名
支 部 長	戸森 健治	白山・松風台		
副支部長 (担当)	黒田 保秀 (全般)	桜山台東	瀧澤 宏 (全般)	桜山台東
	門馬 有三 (全般)	桜山台北		
	二川 修三 (夏祭り)	四季の丘	宮嶋 幹雄 (防災・防犯)	旗立台南
	中本 貴博 (スポーツ健康)	桜山台南		
夏祭り実行委員会委員長	松田 孝幸	エステ松風台		
同 副委員長	津野 昭二	旗立台	田島 良一	旗立台
	川尻 高士	松風台	谷 善友	松風台
スポーツ健康推進委員会委員長	町田 宗俊	桜山台南		
同 副委員長	佐藤 孝雄	エステ松風台	石川 辰文	エステ松風台
	安斉 光子	桜山台南		
防災・防犯委員会委員長	川越 護	桜山台北		
同 副委員長	中井 栄次郎	桜山台北	芳賀 ヤス子	桜山台東
環境委員会委員長	池田 良幸	パークス松風台		
同 副委員長	金納 まり子	パークス松風台		
総務担当	玉川 日出雄	四季の丘		
総務・書記副担当	小川 文男	四季の丘		
書 記	及川 洋二	白山・松風台		
会計主担当 (本会計)	石崎 幹夫	旗立台南		
会計副担当 (夏祭り特別会計)	田中 昌樹	旗立台南		

【会計監査】

役 職	氏 名	自治会名	氏 名	自治会名
監 事	堂ノ下 良二	旗立台南	酒井 智治	旗立台南

第5号議案-1

令和5年度 連合会事業計画（案）

平成5年4月1日～令和6年3月31日

No	行 事・事 業	時 期	事業内容・役員活動内容
1	東松山市自治会連合会会議	通 年	総会、役員会、支部長会、 サマーセミナー・視察研修の企画等
2	高坂丘陵支部定例会議	通 年	奇数月第3土曜日開催
3	自治会長会	適 宜	会長会開催
4	夏祭り実行委員会	5月～8月	委員会開催、企画・役割分担
	◇第34回高坂丘陵地区夏祭り	8月	市民活動センター第2駐車場で開催
5	スポーツ健康推進委員会	6月～9月	委員会開催、企画・役割分担
	◇第29回スポーツ健康推進イベント	通 年	ウォーキング等を主体にしたスポーツ・健康推進事業の企画・実行の方針
6	◇第29回高坂丘陵地区文化祭	11月	高坂丘陵市民活動センターで開催
7	防犯・防災委員会 (地域安全推進委員会)	通 年	委員会開催、企画・役割分担
		10月	高坂丘陵地区合同防災訓練
		12月	防犯講習会
		R6.1月	自治会防災組織図上訓練
8	環境委員会	通 年	委員会開催。地区の環境に関する調査他
9	広報活動	通 年	「丘陵ねっと」と連携し、活動等の情報発信 防犯等注意喚起回覧を発行
10	自主防災パトロール (ハートピアまちづくり協議会主催)	通 年	週2回(月・木)夜間防犯パトロール参加協力 青色パトロール参加協力
11	あいさつ運動推進 (あいさつ運動推進委員会)	通 年	あいさつ運動推進活動に協力
12	愛の一声運動 (青少年育成市民会議主催)	7月～9月	高坂駅での非行防止パトロールの参加協力
13	第46回スリーデーマーチ	11月	最終日のパレード参加：高坂駅→東松山駅 →中央会場へ
14	民生/児童委員との交流会	11月	情報交換と懇親
15	高坂丘陵地区新年会(顔合わせ会) (ハートピアまちづくり協議会共催)	1月	地区の関係者が一同に会し、新年の挨拶や 交流等
16	年末特別警戒活動への協力	12月	広報車による防犯パトロール等の参加協力 消防第5分団へ挨拶等
17	地域福祉活動推進(社会福祉協議会 高坂丘陵支部内、第2層協議体)	通 年	会議に出席 地域福祉プラン推進等

第5号議案－2

令和5年度 第34回 高坂丘陵地区夏祭り 実行委員会活動計画(案)

令和4年度 夏祭り実行委員会委員長 松田 孝幸

1. 夏祭りの目的・目標

高坂丘陵地区住民の親睦と近隣との融和を図り、さらに次世代が移り住みたくなる環境を創る。

- ① 災害時に備え高齢化が進行する丘陵地区住民の一層の連携と理解を図る
- ② 子ども達と高齢者が世代を超えて一緒になって楽しむ
- ③ 自分たちの故郷として思い出に残せるような祭りを目指す
- ④ 次世代の人たちが移り住みたくなるような祭りを目指す
- ⑤ 安全で事故のない祭りを目指す
- ⑥ 高齢化に伴い夏祭りに携わる自治会員の負担を軽減し無理のない運営とする
- ⑦ コロナ禍における開催であることに留意し会場設定・運営をする

2. 実行委員会の構成

- ① 自治会連合会高坂丘陵支部選出の実行委員長（1名）、副委員長（5名）
- ② 各自治会より選出(各自治会2名程度、約20名)
- ③ 経験者（推進委員）(約20～30名)

※毎年経験者（推進委員）を勧誘し、増員を計る

※ 以上のメンバーが下記6部門に分かれて運営する

1.企画 2会場 3広報・渉外 4模擬店 5警備 6庶務（本部付）

※ 夏祭り会計・本部会計（本部付）

※ 各部門（1～5）の責任者は、原則として副委員長から選出

※ 当日は別途、救護班を設置する

④ 実行委員とは別に

- ・ 各自治会にお願いする会場設営の為の要員（各自治会1名程度）
- ・ 各自治会模擬店担当者（各自治会2名程度）
- ・ 外部模擬店出店者及び団体
- ・ 警備協力者（交通安全母の会、警察、交通安全協会、小中学校PTAなど）
- ・ イベント協力（丘陵太鼓、白山中吹奏楽部、ふみつきの会など）

3. 夏祭り開催日時（案）

2023年8月12日(土) 雨天順延（予備日8月13日(日)）

開催時間 16:00～21:00

会場 高坂丘陵市民活動センター 第2駐車場

※お盆休みに合わせて開催し、里帰りしている世代の集客を図る

※状況により柔軟に時間・内容の変更を行う

※コロナウイルス感染状況を考慮し準備を行い必要に応じて中止も視野に入れる

4. 実行予算についての懸念事項

- ① 令和5年度予算は、昨今の物価高騰により増額しましたが、今後の物価上昇について予想がつかないため、執行するにあたっては今後協議が必要となる場合があります。
- ② また、住民の高齢化によりテントの設営など困難と思われる場合も想定して、作業を外部委託しなくてはならない場合があります。別途、費用が掛かります。
- ③ 現状の収入（自治会員分担金、助成金、協賛金など）より、支出（開催費用）が上回り、繰越金を補填しながら開催していることに対して、今後協議が必要です。
(4年程度で繰越金が無くなってしまう)
- ④ 以上の状況を考慮して可能な範囲での開催を模索する必要があります。

第5号議案－3

令和5年度 スポーツ健康推進計画（案）

- ①スポーツ健康推進委員名簿作成・関係者顔合わせ
- ②大東文化大学への協力依頼 プログラム作成
- ③推進委員会の運営 運営方法
- ④備品の把握と手配、運搬
- ⑤桜山小学校への協力依頼 会場と備品機材の利用依頼
- ⑥会場レイアウト
- ⑦来賓の選定、当日の接待
- ⑧プログラム・ポスターの作成
- ⑨飲料の手配
- ⑩前日の会場準備
- ⑪当日の進行
- ⑫会場撤去 貸し出し備品の返却

別資料：企画書案

第5号議案－4

令和5年度高坂丘陵地区防災・防犯委員会活動計画概要（案）

令和5年度の防災・防犯委員会活動は、新型コロナウイルス感染症が終息するものとして、現時点では、マスクや検温など感染対策を徹底しつつ、防災訓練・防犯講習会を計画し、準備し、実施する予定。

【合同防災訓練】

目的：防災に関する体験訓練を通じて災害対応力を高めるとともに、高坂丘陵地区住民の防災意識の向上を図る。

実施時期：令和5年10月下旬(日)9:00～12:00

場所：自治会一時集合場所～指定避難所～センター～第2駐車場

参加者：自治会役員を中心に募集する（参加予定者:各自治会班長数を基準に各自治会で判断）。参加募集回覧等文書は委員会に提示する。

協力機関：東松山市危機管理防災課、東松山消防署高坂分署

訓練内容：一時集合場所参集、避難誘導、防災倉庫資機材確認、初期消火判断、AED（救護）、ロープ結索（救助）、ジャッキ操作（救出）

【防犯講習会】

目的：防犯に関する講習会を実施して高坂丘陵地区住民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯に関する知識等を普及する。

時期：令和5年12月中旬

場所：高坂丘陵市民活動センター視聴覚室

参加者：自治会役員等

協力機関：東松山警察署生活安全課

【自治会防災組織図上訓練】

目的：高坂丘陵地区各自治会の防災計画に基づき、大規模災害発生時の図上訓練を実施して自主防災組織上の役割と対応（応急活動）を理解するとともに、地域の絆を育成して防災力を高める。

時期：令和6年1月下旬

場所：桜山小学校体育館

参加者：自治会役員等

実施要領：令和5年度丘陵地区自治会防災組織図上訓練実施計画に基づく

令和5年度環境委員会事業計画（案）

1. 運営

環境課題への取組は、顕在化した課題に対し、一つ一つの施策と効果を確認しながら進めていく必要があります。単年度で解決する課題ばかりではありませんので、継続的に一貫性のある活動が必要です。この委員会は、自分たちの住む地域の環境課題に対し、「折り合いをつける」機能を持たなければなりません。

2. 事務局会議

- ・委員会開催前や大きな課題ごとに会議を開催し、方向づけと共通認識を持った上で運営する。
- ・公園緑地などの公共地については、行政と連携し迅速な解決ができる様に、調整する窓口機能を持つよう行動する。
- ・委員会開催間の緊急課題などへの取り組み窓口としても機能する。

3. 委員会の開催 年4回開催（うち1回は、フィールドワーク実施）

地区内自治会より選出された環境委員、及び支部役員等で構成する事務局の参加で開催する。委員会提案の議題と、各自治会からの課題提起や解決報告などを議論、審議する。

4. 継続個別課題

(1) 地区内池沼の水質調査

水質の課題を取り上げられてきているが、科学的立証データもないことから、主要池沼については、継続的な水質調査を行うことで推移を見守る。

- ・対象 ➡ ①地獄坊池 ②呉器沼 ③千年谷公園調整池
- ・調査時期 ➡ 春（6月） 秋（10月）
- ・調査内容 ➡ PCAテスト（水質調査試薬）による
- ・調査員 ➡ 環境委員

※調査要領に早く馴染んで頂くためにも、「令和4年度役員」のサポートを依頼し、調査が的確、且つ効率よく運営できる様に検討する。（令和4年度 第3回環境委員会で協力依頼済み）

(2) ごみゼロ、秋の大掃除のとりまとめ

- ・春のごみゼロ運動・秋の大掃除について、地区内の活動とりまとめを行う。

5. 丘陵みどりの会との連携

- ・「ナラ枯れ」防止対策の活動状況をご紹介いただき、環境委員の知識・意識向上の一助とする。

6. その他

- ・環境委員会単体の活動予算を確保する。

第6号議案－1

令和5年度 予算（案）

令和5年4月1日～令和6年3月31日(単位 円)

【収入の部】

項目	科目	4年度予算	5年度予算	増減	備考
1	前期繰越金	1,882,723	2,060,007	177,284	
2	支部会費	173,400	172,300	-1,100	100円×1,723世帯(令和4年度世帯数)
3	夏祭り費	693,600	689,200	-4,400	400円×1,723世帯(令和4年度世帯数)
4	体育祭費	86,700	0	-86,700	令和5年度自治会の負担金はありません
5	雑収入	10,000	10,000	0	預金利息・スリーデーマーチ助成金
6	支部運営費補助金	252,110	252,110	0	
	収入合計	3,098,533	3,183,617	85,084	

【支出の部】

項目	科目	4年度予算	5年度予算	増減	備考
7	夏祭り費	720,000	690,000	-30,000	
8	体育祭費	90,000	86,150	-3,850	令和4年度の収入86,150円で確定
9	自治会連合会研修費	30,000	30,000	0	サマーセミナー他
10	交際費	20,000	20,000	0	
11	交通費	10,000	10,000	0	
12	会議費	30,000	20,000	-10,000	お茶代・弁当代他
13	事務用品、その他	20,000	20,000	0	コピー用紙他
14	電気料	10,000	20,000	10,000	防犯灯負担分
15	慶弔費	20,000	20,000	0	
16	自治会活動責任保険	210,000	210,000	0	三愛保険
17	丘陵ねっと助成金	50,000	50,000	0	
18	環境委員会	20,000	30,000	10,000	池沼水質検査費・お茶代・用具代
19	あいさつ運動助成金	20,000	20,000	0	
20	防災防犯委員会	0	0	0	
21	予備費	30,000	30,000	0	
22	振り込み手数料	2,000	2,000	0	
23	夏祭り資機材費	0	0	0	
	支出合計	1,282,000	1,258,150	-23,850	

次年度繰越金	5年度収入金額	5年度支出金額	次年度繰越金額
収入－支出	3,183,617	1,258,150	1,925,467

第6号議案－2

令和5年度 高坂丘陵地区 夏祭り特別会計予算(案)

令和5年4月1日～令和6年3月31日(単位:円)

【収入の部】

項目	科目	令和4年度予算	令和5年度予算	増減(R5-R4)	備考
1	前期繰越金	633,033	1,243,097	610,064	
2	自治会分担金	720,000	689,200	-30,800	1723戸×400円
3	協賛金	300,000	300,000	0	
4	助成金・祝金	290,000	170,000	-120,000	ハートピア助成金(13万円含む)
5	参加費	15,000	15,000	0	3,000円×5件
6	預金利息	6	6	0	
	合計	1,958,039	2,417,303	459,264	

【支出の部】

項目	科目	令和4年度予算	令和5年度予算	増減(R5-R4)	備考
7	設備費・会場費	390,000	461,000	71,000	提灯・電気工事
8	機材関係レンタル代	345,000	396,000	51,000	模擬店備品レンタル・音響・櫓
9	広告・宣伝費	96,000	103,000	7,000	プログラム・ポスター
10	事務通信費	8,000	9,000	1,000	事務用品・プリンターインク・コピー代
11	会議費	23,000	29,000	6,000	飲物代
12	謝礼金	40,000	20,000	-20,000	図書券・祝金等
13	来賓関係費	22,000	22,000	0	接待費
14	ゴミ処理・管理衛生費	45,000	53,000	8,000	ゴミ処理代
15	その他	6,000	6,000	0	道路使用許可申請代金・振込手数料
16	本部運営費	65,000	73,000	8,000	飲料・弁当
17	祭り運営費	200,000	210,000	10,000	イベント代、飲食代・菓子類
18	雑費	26,000	34,000	8,000	消耗品
19	補助金	60,000	60,000	0	丘陵太鼓(30,000円)みこしの会(30,000円)
20	夏祭り備品費	0	0	0	
21	夏祭り用品	0	0	0	
22	通信費	0	0	0	
	合計	1,326,000	1,476,000	150,000	

次年度繰越金 (収入－支出)	令和5年度収入金額	令和5年度支出金額	次年度繰越金額
	2,417,303	1,476,000	941,303

第6号議案-3

令和5年度 夏祭り特別会計 集計用内訳(案)

部門	項目	科目	品目	金額
本部	10	事務通信費	ファイル、名札、のし、マーカー、領収書	3,000
	11	会議費	飲み物代(打合せ会議)	14,000
	13	交際費	他地域へ祝金	10,000
	13	来賓関係費	接待費(おつまみ等)	12,000
	18	雑費	炬火、ガソリン代	5,000
	19	補助金	丘陵太鼓・みこしの会	60,000
			小計	104,000
会場	7	設備費・会場費	電気工事代、テント設営費	450,000
	7	"	備品代	5,000
	7	"	消耗品(石灰・インカートリッジ他)	6,000
	8	機材関係レンタル	会場レンタル品(やぐら・音響、扇風機、検温器等)	175,000
	11	会議費	飲み物代	4,000
	14	ゴミ処理・管理衛生費	廃棄物処理(瀬戸商事)	50,000
	18	雑費	設営日飲み物代、手・指消毒液等	10,000
			小計	700,000
模擬店	8	機材関係レンタル	模擬店レンタル品(ダスキン)	200,000
	8	"	プロパンガス(宇津木商店)	20,000
	10	事務通信費	コピー代	1,000
	18	雑費	手・指消毒液等	15,000
			小計	236,000
企画	8	機材関係レンタル	CD代	1,000
	9	広告宣伝費	ポスター・プログラム代(プリントバック)	53,000
	9	"	デザイン料(井行屋デザイン)	50,000
	10	事務通信費	カッター、コピー用紙	1,000
	11	会議費	飲み物代	4,000
	12	謝礼金	白山中先生QUOカード、生徒用図書券	10,000
	12	"	ふみつきの会礼金	10,000
	16	企画飲食代	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	5,000
	17	みこしの会	豚汁調理(食材等)	10,000
	17	みこしの会	みこしの会等飲食費・子供の菓子	80,000
	17	イベント景品等	商品券など賞品代	40,000
	17	"	飲み物代、スイカ代(練習日含む)	57,000
	17	"	イベント等飲食費・子供の菓子	23,000
	18	雑費	消耗品(スイカ割関連等)	3,000
			小計	347,000
広報 渉外	10	事務通信費	バインダー、カートケース	2,000
	11	会議費	飲み物代	3,000
	16	本部運営費	つまみ・飲み物代(祭り当日分)	5,000
	18	雑費	祝袋他	1,000
			小計	11,000
庶務	10	事務通信費	コピー用紙・インカートリッジ	1,000
	11	会議費	飲み物代	2,000
	16	本部運営費	スタッフ弁当代・飲み物代	63,000
	15	その他	道路使用許可書代	3,000
			小計	69,000
警備	10	事務通信費	コピー代、切手代	1,000
	11	会議費	飲み物代	2,000
	14	ゴミ処理・管理衛生費	救急用薬代	3,000
			小計	6,000
その他	15	振込手数料	東和銀行振込	3,000
			小計	3,000
			合計	1,476,000

令和5年度

29回高坂丘陵地区

スポーツ健康イベント（仮）

【 企画書 案 】

スポーツ健康推進委員会

令和5年度：第29回高坂丘陵地区【案】 スポーツ健康イベント

1. 高坂丘陵地区ハートピアまちづくり協議会「地域住民のふれあいに関する事業」として、スポーツ健康イベントを行う。
2. 実行メンバー
自治会連合高坂丘陵支部の10自治会から選ばれた推進委員が、実務部隊として活動する。
ハートピアまちづくり協議会の下記団体の代表と情報を基にする。
 - ・ 高坂丘陵市民活動センター
 - ・ 自治会連合高坂丘陵支部
 - ・ 桜山小PTA
 - ・ 高坂丘陵地区の民生委員・児童委員
 - ・ 大東文化大学へ共催の依頼
3. 開催日時と場所
 - ・ 日時：令和5年10月1日（日） 受付8:30 開会9:00 閉会12:30 雨天中止
 - ・ 場所：桜山小学校 校庭スタート 千年谷公園等高坂丘陵地区周辺
4. 内容
 - ・ ウォーキングイベント・運動指導等
 - ・ イベントは実質3時間内で行う案 ① 参加者の年齢・属性を考慮した複数ウォーキングコースの設定
② 低年齢の子供を対象とした運動イベント
③ ウォーキング指導
④ ヨガ
⑤ その他

- ・ 競技前の準備体操と実技は大東大関係者と打ち合わせて行う。

5. 参加者の増員を目指す

役員関係者以外の参加者を募る工夫が必要、自治会を通じ浸透を図る

- ・ 過去の経験を活かしより運営の負担を減らすことを目指す。

6. 前回開催時との変更点

- ・ 従来の運動会・体力測定・くじ引き抽選会を中止する。
- ・ 以前の「ふれあい体育祭」の名称を変更し「スポーツ健康イベント」とする。
- ・ 高坂丘陵支部規約変更に伴い体育祭実行委員会からスポーツ健康推進委員会に名称を変更する。

7. 総予算

今季予算 ￥310,000 ハートピアまちづくり協議会事業費から

【前年度】自治会体育祭負担金 $¥50 \times 1723 \text{戸} = ¥86,150$

残り $¥223,850$ は、市ハートピア協議会からの補助金。

*昨年度中止のため昨年度の負担金を使用します。

8. 主な予算(概算)

参加賞	¥60,000
子供への参加賞費	¥65,000
大東大協力費	¥50,000
資材輸送	¥25,000
プログラム	¥5,000
テープなど	¥5,000
弁当・飲物	¥60,000
会議費用・資料印刷・飲物	¥10,000
桜山小への謝礼	¥20,000
諸費用	¥10,000
計	¥310,000

9. 設備・備品

必要とする設備・備品等は下記の通り借用

各自の自治会 飲料水

桜山小学校 実行委員会本部テント・長机・椅子・運動器具・AED

大東大 用具

丘陵センター 長机・ホワイトボード・小道具